

2020 年度

特定非営利活動法人
みえ防災市民会議

総 会 議 案 書



日時：2020 年 6 月 7 日（日）19:00～20:30

場所：オンライン会議システムによる開催

【議事進行】

議長あいさつ

総会議長選出

総会成立報告

議事録署名人選出

第1号議案

2019年度事業報告(案)

2019年度決算(案)

監査報告

第2号議案

2020年度事業計画(案)

2020年度予算(案)

報告事項

総会議長解任

閉会

2019 年度事業報告(案)

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

1 事業の成果

○令和元年東日本台風災害に伴い設置された「みえ災害ボランティア支援センター」の幹事団体として法人議長がセンター長に就任、支援活動を開始。長野県（長野市）を支援先に決定し、全 6 便のボランティアバスを運行した。事業実施に当たってはセンター事務局機能の一端を担うとともに、参加いただいたボランティア述べ 177 名と一体となって現地で被災者支援活動を実施した。

○2019 年度に 3 つの事業の柱として掲げた活動

- (1)災害時に支援に駆けつける NPO・ボランティア団体と被災者・被災地を繋ぐことができるコーディネーターの育成に取り組む《災害ボランティア協働コーディネーター講座（仮称）》
- (2)防災意識を持ったさまざまな団体と日頃から協働事業を行って、災害時に活かせるネットワークを構築していく
- (3)上記 2 つの実現のため、会員に向けた取り組みを強化して、事業への参加促進や会員同士のつながりを深める

については、2018 年度と同様に、県内外の各地で多発した災害への取り組みが活動の中心となったため、残念ながら会員を対象とした本格的な活動の展開には至らなかった。そのような状況の中であったが、みえ災害ボランティア支援センターとの連携により、みえ発ボラパック

長野行きふりかえり会を開催し、今回の活動を通じた学びと、それを今後の活動にどう活かしていくのか、意見交換を行った。

○内外への広報・情報発信の充実につとめ、現会員の知識・スキルの一定の向上は図られた。残念ながら新たな会員の獲得、拡大には繋がらなかったが、会員同士、会員の地元市町や三重県、市町社協や県社協、他の NPO・ボランティア団体、県外団体との連携強化につとめ、大規模災害に備えた人材育成やネットワークづくりを推進した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

次ページ以下のとおり。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①防災意識の普及啓発・市民防災力向上に関する事業	1.行政、社会福祉協議会等が実施する防災講座へ講師を派遣する					
	(1)尾鷲市災害ボランティアコーディネーター養成講座	7/9	尾鷲市	1名	40名	147
	(2)桑名市社協災害ボランティアコーディネーター養成講座	7/31	桑名市	1名	20名	
	(3)大台町社協災害ボランティアコーディネーター講座	2/1	大台町	1名	45名	
	(4)鈴鹿市災害ボランティアコーディネーター養成講座	2/8	鈴鹿市	1名	30名	
	(5)四日市市ステップアップ講座	2/8	四日市市	1名	20名	
	(6)紀宝町災害ボランティアコーディネーター養成講座	3/6	紀宝町	1名	16名	
2.県内地域の防災活動に対する支援を実施する						
	東日本大震災広域避難者支援のための三重県内ネットワーク「311みえネット」の設置・運営に対する協力	通年	県内	1~2名	—	0
②防災ボランティアコーディネーター養成に関する事業	1.「災害ボランティア協働コーディネーター講座(仮称)」を実施し、防災人材の育成をする					
	(1)みえ発!ボラパック長野行きふりかえり会	12/21	津市	2~3名	22名	0
	2.みえ災害ボランティア支援センター幹事団体向け勉強会を開催する					
	支援センターの責務とマニュアルの理解について勉強会を実施	4月	津市	2~3名	支援センター幹事会	0
③防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業	1.会員向け、県民向けの情報提供を行い、情報の共有化を図る					
	ホームページ https://www.v-bosaimie.jp/ による発信	通年	国内外	2~3名	会員 県民	8
	2.県外地域との交流・連携を推進する					
	JVOAD 第4回災害時の連携を考える全国フォーラム	5/21 5/22	東京都内	1名		99
	JVOAD 先遣隊について学ぼう研修会	7/18	東京都内	2名		
静岡県災害ボランティア図上訓練への参加	2/21 2/22	静岡市	4名			

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
③防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業	3.災害時の取り組みに関心がある他分野のNPO等との協働事業を実施する					
	—	—	—	—	—	—
	4.会員同士の情報交流が促進されるような環境を作るためにICTを活用した仕組みを検討する					
	—	—	—	—	—	—
	5.災害時に市町等関係機関と協働で立ち上げる現地災害ボランティアセンターの構成団体として活動する					
	伊賀市災害ボランティアセンター運営会議	月1回	伊賀市内	2~3名	—	0
伊勢市災害ボランティアセンター運営者スキルアップ研修会参加	12/15 1/18	伊勢市	4名	—	0	
④防災にかかわる調査、研究及び政策提言に関する事業	1.災害時に県等関係機関と協働で立ち上げるみえ災害ボランティア支援センターのあり方を検討する					
	みえ災害ボランティア支援センター幹事会	月1回	アスト津	2~3名	—	0
	2.みえ県域協働プラットフォームの構築に向けた連携団体について調査・検討する					
	現地協働プラットフォーム研修(第1回~第3回)	12/6	尾鷲市	4名	33名	213
		1/16	伊勢市	7名	43名	
2/28		伊賀市	4名	36名		
3.市町域協働プラットフォームの構築に向けた連携団体について調査・検討し、一員として参画する						
—	—	—	—	—	—	
⑤被災者の自立を支援する事業	県内や近隣府県で災害が発生した場合、すみやかに支援活動に取り組む					
	令和元年台風第19号災害に伴い設置された「みえ災害ボランティア支援センター」の幹事団体として運営及び支援事業(長野県長野市へのボランティアバス運行)に参画	11/8 ~ 12/1	長野県長野市及び三重県内	約20名	(参加ボランティア)述べ177名	0
その他事業	NSL 参加	通年	名古屋市内	1名	—	0
	三重県ボランティアセンター運営委員	欠席	津市内	1名	—	0
	志摩市防災会議委員	中止	志摩市内	1名	—	0

2019年度 活動計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

科目	2019年度 活動予算書	金額(円)		備考
I 経常収益				
1. 受取会費				
①正会員受取会費	231,000	228,000	233,000	3,000円×76人 5,000円×1人
②賛助会員受取会費	5,000	5,000		
2. 受取寄付金				
①受取寄付金	0	35,000		
3. 受取助成金等				
①受取民間助成金	0	0		
4. 事業収益				
①事業収益	830,000	289,100		講師派遣
5. その他収益				
①受取利息	40	47	324,147	
②雑収益	0	0		
経常収益計	1,066,040		557,147	
II 経常費用				
1. 事業費				
(1)人件費				
給料手当	0	0		
法定福利費	0	0		
福利厚生費	0	0		
人件費計	0	0		
(2)その他経費				
会議費	20,000	0	183,368	県外交流・県域P
旅費交通費	979,600			
消耗品費	245,000	0		
賃借料	75,000	7,622		サーバー代
通信費	38,000	0		
印刷費	353,000	0		
保険料	0	0		
講師謝金	700,000	271,280		講師派遣、県域P
備品購入費	0	0		
雑費	315,000	4,450		講師昼食、手数料
その他経費計	2,725,600	466,720		
事業費計	2,725,600		466,720	
2. 管理費				
(1)(管理)人件費				
(管理)役員報酬	0	0		
(管理)給料手当	28,800	0		
(管理)法定福利費	0	0		
(管理)福利厚生費	0	0		
(管理)人件費計	28,800	0		
(2)(管理)その他経費				
(管理)会議費	5,000	0	1,876	封筒、ファイル
(管理)旅費交通費	0	0		
(管理)消耗品費	10,000			事務所家賃
(管理)賃借料	13,200	15,000		携帯電話・宅配・FAX
(管理)通信費	80,000	48,093		総会資料印刷
(管理)印刷費	20,000	20,680		
(管理)保険料	0	0		
(管理)講師謝金	0	0		
(管理)備品購入費	0	0		
(管理)雑費	2,000	0		
(管理)その他経費計	130,200	85,649		
管理費計	159,000		85,649	
経常費用計	2,884,600		552,369	
当期経常増減額	-1,818,560		4,778	
III 経常外収益				
1. 雑収益	0	0	0	
経常外収益計	0		0	
IV 経常外費用				
1. 雑損益	42,000	36,000	36,000	資格喪失6人
経常外費用計	42,000		36,000	
当期正味財産増減額	-1,860,560		-31,222	
前期繰越正味財産額	5,912,198		5,912,198	
次期繰越正味財産額	4,051,638		5,880,976	

2019年度 貸借対照表

2020年3月31日

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

科目	金額(単位:円)		備考
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金預金			
現金	895		
普通預金	5,041,852		
普通預金(災害)	506,829		
郵貯	306,000		
(2)未収金			
未収金	60,560		
未収会費	120,440		
流動資産合計		6,036,576	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の試算			
固定資産合計		0	
資産合計		6,036,576	
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	146,600		
前受会費	9,000		
預り金	0		
流動負債合計		155,600	
2. 固定負債			
長期前受会費	0		
固定負債合計		0	
負債合計		155,600	
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	5,912,198		
当期正味財産増減額	-31,222		
正味財産合計		5,880,976	
負債及び正味財産合計		6,036,576	

2018未納16名
2019未納27名

講師派遣謝金
2020会費3名

2019年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2020年3月31日

特定非営利活動法人 みえ防災市民会議

単位円

項目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		
(1)現金 手元現金	895	
(2)預金 普通預金 百五銀行宮川支店	5,041,852	
普通預金 百五銀行宮川支店	506,829	
振替貯金 (株)ゆうちょ銀行	306,000	
	5,855,576	
未収金		
未収会費	120,440	
未収金	60,560	
	181,000	
流動資産合計		6,036,576
2 固定資産		
(1)有形固定資産	0	
(2)無形固定資産	0	
(3)投資その他の資産	0	
	0	
固定資産合計		0
資産合計		6,036,576
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	146,600	
前受会費	9,000	
預り金	0	
流動負債合計		155,600
II 固定負債		
長期前受金	0	
固定負債合計		0
負債合計		155,600
正味財産		5,880,976

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、未収会費、未収金、前受会費、長期前受会費を含むこととしています。前期末及び当期末残高は次の3のとおりです。。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品は当期対象物が存在しないため計算していません。

(3) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

別紙のとおり

3. 次期繰越収支差額の内容

単位円

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	5,849,750	5,855,576
未収会費	108,000	120,440
未収入金	0	60,560
合計	5,957,750	6,036,576
未払金	0	146,600
前受会費	9,000	9,000
預り金	36,552	0
長期前受金	0	0
合計	45,552	155,600
次期繰越収支差額	5,912,198	5,880,976

2. 事業別損益の状況

事業名 勘定科目	①防災意識の普及啓発・市民防災力向上に関する事業		②防災ボランティアコーディネーター養成に関する事業		③防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業					④防災にかかわる調査、研究及び政策提言に関する事業			⑤被災者の自立を支援する事業	管理部門	合計
	1)県内外への防災講座への講師派遣事業	2)県内各地の防災活動への支援事業(※1)	1)災害ボランティア協働コーディネーター講座事業(※2)	2)みえ災害ボランティア支援センター幹事団体向け勉強会	1)会員向け、県民向け情報提供事業(※3)	2)県外地域との交流・連携事業(※4)	3)他分野NPOとの協働事業(※5)	4)会員同士の交流促進検討(※6)	5)市町現地災害ボランティアセンター事業	1)みえ災害ボランティア支援センターのあり方検討事業	2)県域協働P構築に向けた調査・検討事業	3)市町域協働P構築に向けた調査・検討・参画事業(※7)	1)近隣・地元での災害における支援事業		
I 経常収益															
1. 受取会費															
①正会員受取会費														228,000	228,000
②賛助会員受取会費														5,000	5,000
2. 受取寄付金															
①受取寄付金														35,000	35,000
3. 受取助成金等															
①受取民間助成金															0
4. 事業収益															
①事業収益	289,100														289,100
5. その他収益															
①受取利息														47	47
②雑収益															0
経常収益計	289,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	268,047	557,147
II 経常費用															
1. 事業費															
(1)人件費															
給料手当															
法定福利費															
福利厚生費															
人件費計															
(2)その他経費															
会議費															0
旅費交通費	19,100							98,908		0				65,360	183,368
消耗品費														1,876	1,876
賃借料						7,622			0					15,000	22,622
通信費														48,093	48,093
印刷費									0					20,680	20,680
保険料															0
講師謝金	127,500			0										143,780	271,280
備品購入費														0	0
雑費	0			0			0	440			0	4,010	0	0	4,450
その他経費計	146,600	0	0	0	7,622	99,348	0	0	0	0	213,150	0	0	85,649	552,369
経常費用計	146,600	0	0	0	7,622	99,348	0	0	0	0	213,150	0	0	85,649	552,369
当期経常増減額	142,500	0	0	0	-7,622	-99,348	0	0	0	0	-213,150	0	0	182,398	4,778

監査報告書

特定非営利活動法人 みえ防災市民会議の2019年度(2019年4月1日より2020年3月31日迄)の事業報告並びに活動計算書、貸借対照表及び財産目録を監査しました。

監査の結果、事業は適正に執行され、活動計算書、貸借対照表及び、財産目録は、同日をもって終了する事業年度の収支の状況並びに、2020年3月31日現在の財産の状況を適正に表示していると認めます。

2020年 5月 18日

特定非営利活動法人 みえ防災市民会議

監事 伊佐 彰代

監事 平野 昌

※個人情報保護のため、サインまたは印影の印刷を省略しています。

<第3号議案>

2020年度事業計画書(案)

(2020年4月1日～2021年3月31日)

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

1 事業実施の方針

新型コロナウイルス感染拡大による社会変容をあわせたボランティアの形を模索しつつ、感染症に強い災害対策が実施できる人材を育てる。

- (1) 感染症拡大を災害と捉えた、支援事業の企画・運営
- (2) ITを活用したネットワークの構築
- (3) 会員に向けたビデオ会議ツールなどのスキル啓発

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益者の 範囲及び 予定人数	支出 見込額 (千円)	
① 防災意識の普及啓発・市民防災力向上に関する事業	1) 行政、社会福祉協議会等が実施する防災講座へ講師を派遣する。 (ビデオ会議を活用)	通年	県内外 5ヶ所	のべ 5名	県民 100名	160	
② 防災ボランティアコーディネーター養成に関する事業	1) 「災害ボランティア協働コーディネーター講座(仮称)(※1)」を実施し、防災人材の育成をする。 (ビデオ会議を活用)	通年	県内 4回	のべ 20名	のべ60名 (学生 20名)	288	
	2) みえ災害ボランティア支援センター幹事団体向け勉強会を開催する。 (ビデオ会議を活用)	4月	津市	2名	支援センター幹事会		
③ 防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業	1) 会員向け、県民向けの情報提供を行い、情報の共有化を図る (※2) (広報紙・ホームページ等の作成)	年4回	県内	10名	会員 県民	361	
	2) 県外地域との交流・連携(※3)を推進する (ビデオ会議を活用)	通年	東京都 静岡県 大阪市	2名 2名 2名(D)	県民		
	3) 災害時の取り組みに関心がある他分野のNPO等との協働事業を実施する	今年度は実施しない					
	4) 会員同士の情報交流が促進されるような環境を作るためにICTを活用した仕組みを構築する(※4) (SlackやZOOMを活用)	通年	県内	2名	会員		
	5) 災害時に市町等関係機関と協働で立ち上げる現地災害ボランティアセンターの構成団体として活動する (常設型伊賀市災害VC 他)	通年	伊賀市	のべ 20名 (D)	県民		

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益者の 範囲及び 予定人数	支出 見込額 (千円)
④ 防災にかかわる調査、研究及び政策提言に関する事業	1)災害時に県等関係機関と協働で立ち上げるみえ災害ボランティア支援センターのあり方を検討する。 (支援センター幹事団体として参画) (ビデオ会議を活用)	通年	津市	のべ 32名	支援センター幹事会	283
	2)みえ県域協働プラットフォームの構築に向けた連携団体について調査・検討する。 (支援センター幹事団体として参画) (ビデオ会議を活用)	通年	県内	のべ 10名	支援センター幹事会 県民	
	3)市町域協働プラットフォームの構築に向けた連携団体について調査・検討し、一員として参画する。	今年度は実施しない				
⑤ 被災者の自立を支援する事業	県内や近隣府県で災害が発生した場合、すみやかに支援活動に取り組む。(※5)	通年	三重県 近隣府県	のべ 100名	被災地の 住民	1,000
	新型コロナウイルスの感染拡大防止や医療活動に従事している方々を支援する活動に取り組む。(※6) ステイホームみえ・プロジェクト	通年	三重県	のべ 100名	県民 特に医療 従事者	2,470

※1 災害ボランティア協働コーディネーター講座

今年度はビデオ会議などを活用しての実施や、県内外のNPOとの共同開催も模索する

※2 会員向け、県民向けの情報提供を行い、情報の共有化を図る

「次の10年」に向けて定めた「会員の参加促進」や「会員同士のつながり深化」のため、会員への情報発信を強化する。

※3 県外地域との交流・連携

今年度は様々なフォーラムがオンラインで開催されると思われるので、そのような事業について積極的に情報収集し、会員に参加を呼びかける

※4 ICTを活用した仕組みを構築する

在宅でも意見交換を活発に行うため、Slack(チームコミュニケーションツール)やZOOM(ビデオ会議システム)といったシステムを使えるメンバーを増やす

※5 被災者自立支援事業

新型コロナウイルス感染拡大下でどのようなボランティア活動ができるか模索し、ボラパック事業に変わる支援の柱を模索する。

※6 ステイホームみえ・プロジェクト事業

新型コロナウイルス感染拡大防止や感染者の治療に取り組む医療機関や団体の活動を在宅から支援できる活動をコーディネートする。

2020年度 活動予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人みえ防災市民会議

科目	2019年度 活動計算書	金額(円)		備考
I 経常収益				
1. 受取会費				
①正会員受取会費	228,000	234,000	239,000	78名×3,000円 1名×5,000円
②賛助会員受取会費	5,000	5,000		
2. 受取寄付金				
①受取寄付金	35,000	300,000		コロナ対応支援寄付
3. 受取助成金等				
①受取民間助成金	0	2,000,000		コロナ対応支援助成
4. 事業収益				
①事業収益	289,100	380,000		講師派遣・参加費
5. その他収益				
①受取利息	47	40	2,680,040	
②雑収益	0	0		
経常収益計	557,147		2,919,040	
II 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費				
給料手当	0	0	0	
法定福利費	0	0		
福利厚生費	0	0		
人件費計	0	0		
(2) その他経費				
会議費	0	20,000	4,562,000	会議参加費
旅費交通費	183,368	1,025,000		講師旅費・参加旅費
消耗品費	0	2,205,000		被災者支援ほか
賃借料	7,622	132,000		サーバー代・会場費
通信費	0	282,000		携帯・郵送・宅配
印刷費	0	129,000		情報紙・チラシ印刷
保険料	0	0		
講師謝金	271,280	480,000		講師謝金
備品購入費	0	0		
雑費	4,450	289,000		被災者支援ほか
その他経費計	466,720	4,562,000		
事業費計	466,720			
2. 管理費				
(1) (管理) 人件費				
(管理) 役員報酬	0	0	28,800	事務手当
(管理) 給料手当	0	28,800		
(管理) 法定福利費	0	0		
(管理) 福利厚生費	0	0		
(管理) 人件費計	0	28,800		
(2) (管理) その他経費				
(管理) 会議費	0	5,000	159,000	総会費
(管理) 旅費交通費	0	0		
(管理) 消耗品費	1,876	10,000		インク、紙、封筒等
(管理) 賃借料	15,000	13,200		法人事務所家賃
(管理) 通信費	48,093	80,000		携帯・宅配・FAX
(管理) 印刷費	20,680	20,000		コピー代
(管理) 保険料	0	0		
(管理) 講師謝金	0	0		
(管理) 備品購入費	0	0		
(管理) 雑費	0	2,000		振込手数料
(管理) その他経費計	85,649	130,200		
管理費計	85,649			
経常費用計	552,369		4,721,000	
当期経常増減額	4,778		-1,801,960	
III 経常外収益				
1. 雑収益	0	0	0	
経常外収益計			0	
IV 経常外費用				
1. 雑損益	36,000	42,000	42,000	未収会費損金 (資格喪失7名)
経常外費用計	36,000		42,000	
当期正味財産増減額	-31,222		-1,843,960	
前期繰越正味財産額	5,912,198		5,880,976	
次期繰越正味財産額	5,880,976		4,037,016	

2020年度活動予算書説明資料(事業別損益の状況)(案)

事業名 勘定科目	①防災意識の普及啓発・市民防災力向上に関する		②防災ボランティアコーディネーター養成に関する事業					③防災活動に取り組む団体・個人との連携や支援に関する事業					④防災にかかわる調査、研究及び政策提言に関する事業			⑤被災者の自立を支援する事業		管理部門	合計
	1)県内外への防災講座への講師派遣事業	1)災害ボランティア協働コーディネーター講座事業(※1)	2)みえ災害ボランティア支援センター幹事団体向け勉強会	1)会員向け、県民向け情報提供事業(※2)	2)県外地域との交流・連携事業(※3)	3)他分野NPOとの協働事業(実施しない)	4)会員同士の交流促進検討(※4)	5)市町現地災害ボランティアセンター事業	1)みえ災害ボランティア支援センターのあり方検討事業	2)県域協働P構築に向けた調査・検討事業	3)市町域協働P構築に向けた調査・検討・参画事業(実施しない)	1)近隣・地元での災害における支援事業(※5)	2)新型コロナウイルス感染症拡大防止事業(※6)						
I 経常収益																			
1. 受取会費																			
①正会員受取会費																234,000	234,000		
②賛助会員受取会費																5,000	5,000		
2. 受取寄付金																			
①受取寄付金																300,000	300,000		
3. 受取助成金等																			
①受取民間助成金																2,000,000	2,000,000		
4. 事業収益																			
①事業収益	300,000	80,000															380,000		
5. その他収益																			
①受取利息																40	40		
②雑収益																	0		
経常収益計	300,000	80,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,300,000	239,040		2,919,040			
II 経常費用																			
1. 事業費																			
(1)人件費																			
給料手当																28,800	28,800		
法定福利費																0	0		
福利厚生費																0	0		
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,800	28,800			
(2)その他経費																			
会議費					20,000											5,000	25,000		
旅費交通費	20,000	120,000		20,000	110,000		25,000	5,000		75,000		600,000	50,000			1,025,000			
消耗品費									5,000			200,000	2,000,000	10,000		2,215,000			
賃借料		12,000	5,000	5,000			40,000					70,000	13,200			145,200			
通信費				5,000			10,000		8,000	9,000		250,000	80,000			362,000			
印刷費		20,000	3,000	20,000			10,000		5,000	21,000		50,000	20,000			149,000			
保険料																0	0		
講師謝金	140,000	120,000		20,000			50,000			150,000						480,000			
備品購入費																0	0		
雑費		8,000		10,000	1,000		10,000		10,000		200,000	50,000	2,000			291,000			
その他経費計	160,000	280,000	8,000	80,000	131,000	0	145,000	5,000	28,000	255,000	0	1,000,000	2,470,000	130,200		4,692,200			
経常費用計	160,000	280,000	8,000	80,000	131,000	0	145,000	5,000	28,000	255,000	0	1,000,000	2,470,000	159,000		4,721,000			
当期経常増減額	140,000	-200,000	-8,000	-80,000	-131,000	0	-145,000	-5,000	-28,000	-255,000	0	-1,000,000	-170,000	80,040		-1,801,960			

R1実績相当 4回開催 R1予算同額 1回開催(4月)情報紙4回 R1予算同額 静岡76,000円 大阪6600円×1人 東京10000円×2人 ZOOM使用料 伊賀市VC R1予算相当 県域3回 浜木綿会寄付充当 R1予算相当 浜木綿会寄付充当 R1予算相当